

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3374 回例会 (令和 5 年 1 月 11 日・水)

今週のプログラム

1月11日(水) 会員スピーチ
「歳男年頭所感」
歳男会員の皆さん

次週のプログラム

1月18日(水) ゲストスピーチ
「松江のお寺に生まれて」
長満寺住職 小林 正康氏

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
1月23日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
1月24日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
1月26日(木)	松 江 東	ホテル一畑

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため状況により急遽変更(ピジター受付なし)もございますので事前に事務局へ確認願います。

2023年1月の予定(★衛星クラブ含む)

1月11日(水) 新年初例会
通常通り 12:30~13:30
定例理事会
1月25日(水) 松江4クラブ合同例会
18:30~19:20(予定) 例会
19:30~20:50(予定) 懇親会
ホスト: 松江RC

●●● 誕生月 ●●●

天野 浩一 会員 2日	長谷川 圭輔 会員 5日
目次 真司 会員 14日	勝部 晋 会員 15日
山田 一磨 会員 17日	槇戸 孝之 会員 19日
高梨 泰至 会員 19日	内田 寛 会員 28日
大居 慎治 会員 29日	

●●● 出席100%賞 ●●●

内田 寛 会員 25年 佐藤 尚士 会員 9年
木村俊一郎 会員 3年

第3373回例会記録

令和 4 年 12 月 21 日 (水・小雪のち曇り)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	65	35 (リアル 35) (オンライン 0)	30	67.31	86.67
衛星クラブ	10	8 (リアル 8) (オンライン 0)	2	80.00	-

メーカーキャップ: 渡辺 (松江南)、永通 (松江東)、伊原 (松江しんじ湖)、河原 (理事会)

会 務 報 告

佐藤会長

- 12月最終例会挨拶
- 衛星クラブから8名出席
勝谷有史議長、川井香織副議長、仙田利夫幹事
青木義親会員、上田まり子会員、大谷聡介会員、
片寄洋子会員、桑原正樹会員

田中幹事

- 本日の例会が年内最後の例会です。
12月28日(水)、1月4日(水)は休会
1月11日(水)が新年初例会、通常例会で開催
- 3月12日(日)開催のIMの出欠メ切は12月28日(水)
1月25日(水)開催の松江4クラブ合同例会の出欠メ切は12月6日(金)
事務局までお知らせください。
- 年末年始の緊急連絡は幹事まで。

委 員 会 報 告

- 親睦・出席委員会
出席報告

高梨委員長

二 三 三 三 箱

5,000 円

佐藤 (皆様忘年例会にご出席ありがとうございます。)
森岡 (家族忘年会の開催に)
高梨 (家族忘年会が楽しくなりますように)
木村 (今年もお世話になりました。来年もよろしくお願
い申し上げます。)
伊原 (拙文掲載。“ひとこと随想”の続報 その後「たき火」
と「冬景色」が弾けるようになった。今は「お正月」の
集中練習中。そのうちピアノリサイタルでもやろうかな。
ははっ。)

ベストメッセージ賞: 該当者なし
司会 山尾義己会場監督

家族忘年会

2022年12月21日(水) 18:50~20:50

司会：高梨泰至親睦・出席委員長
友塚順子親睦・出席副委員長
挨拶

- 開会挨拶 佐藤尚士会長
- 佐藤尚士会長より大野光徳会長エレクト紹介
- 大野光徳会長エレクト挨拶
- 高梨泰至親睦・出席委員長挨拶
- 親睦・出席委員会紹介

- クリスマスコンサート(第1部)
原 夏希(ヴァイオリン)、安達優衣(ピアノ)
クリスマスコンサート(第2部)
渡邊志津子(ソプラノ)、代 香織(ピアノ)、
干村浩子(オルガン)
- じゃんけん大会
 - 奥様への花束プレゼント
 - 閉会挨拶 舟越隆明副会長



松江ロータリークラブ 家族忘年



松江ロータリークラブ 家族忘年



松江ロータリークラブ 家族忘年会



ひとこと
随想

歳男

年頭所感

癌は早期発見、
早期治療



なかむら ひさお
中村 寿夫

今年、歳男で72歳になります。実は、私はこれまでに食道がんの手術を3回受けています。食道がんは、アメリカでは、king of cancerと呼ばれ、すい臓がんと並び難治性のがんといわれています。早期発見が容易ではなく、通常の内視鏡検査では早期がんは見落とされることが少なくありません。早期がんを肉眼的に見極めるためには、ヨードや特殊な色素を散布し、疑いがあれば、細胞診を行って確定診断を行うことになります。がんは進行すると深層に浸潤し、食道壁内の血管やリンパ管を通じて他の臓器に短期間の間に転移しますので、治療も容易ではありません。自覚症状があるときは、多くの場合手遅れです。

私は49歳の年の正月明け、当時、弁護士会が委託していた人間ドックで、食道がんが発見されました。内視鏡検査の担当医は、若い女医さんでした。当時、暴飲暴食のためか、食道の下部に逆流性食道炎があったようで、それをがんと疑ってヨード検査、細胞診と進んだようでした。手術のため入院した県立中央病院で、内視鏡の名医といわれる今岡友紀医師の診断を受け、ドックの際の写真を見てもらったところ、今岡医師から自分だったら単なる逆流性食道炎と診断し、それ以上の検査はせずに、薬の処方や食事方法の注意などで終わっていた、ほんとにラッキーだったといわれ

ました。今岡医師からは、このような早期がんは外科手術で対応するのはもったいない、うちではできないが、都立駒込病院なら内視鏡手術が可能なので行くよう指示を受け、当時、日本一食道がんの内視鏡手術の症例数が多かった駒込病院の門馬久美子医師の外来診察を受けました。中央病院のデータを見るなり、門馬医師から、「大丈夫、私が診ている限り、あなたを食道がんでは死なせることはありません。他の病気は別ですよ。」と力強い言葉をいただきました。その年と64歳になった年に門馬医師による内視鏡手術を受け、令和3年の年末には、松江日赤で結城崇史医師により3回目の内視鏡手術を受けました。

食道がんの一番の危険因子は酒であり、飲んで赤くなりやすい人がかかりやすいといわれています。内視鏡手術は、以前は、内視鏡的粘膜切除術(EMR)だけでしたが、現在では、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)が開発されて適応が拡大し、全国の中核的な病院で安全に治療が受けられるようになっています。内視鏡検査もオーダーすれば、点滴により寝ている間に受けることができます。

私のように、酒が好きなくせにすぐ顔に出る人は、年に1回、食道がんの検査を受けましょう。

(弁護士)